

議会報告会報告書

令和5年1月16日

小田原市議会議長
大川 裕 様

報告者 議会広報広聴常任委員長
池田 彩乃

議会報告会（議場見学会）の結果について、次のとおり報告いたします。

日 時	令和4年11月15日（火曜日）午前9時00分 ～ 午前10時00分			
場 所	小田原市役所 議場			
出席者	池田 彩乃	鈴木 敦子	角田 真美	荒井 信一
	宮原 元紀	鈴木 和宏	小谷 英次郎	岩田 泰明
参加人数	62名（足柄小学校6年生児童59名、教諭3名）			
内容	<p>小田原市議会基本条例では、市民の意見を議会の審議や政策立案に生かすため、議会報告会や市民アンケートのほか、多様な媒体を活用し、広報広聴の充実を図るものと定められています。</p> <p>そのような中、これまで要望に応じて対応を行ってきた議場見学会は、議会報告会と同様に議会活動の報告という広報の面と、意見交換による広聴の面があることから、令和3年度からは議会報告会の一つの形として以下のとおり実施しました。</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none">・市議会議員から児童に対し、市議会や議場に関する説明・議長室や傍聴席といった、議場以外の施設の見学・議員に対する質疑応答			
主な質疑・意見等	裏面参照			
その他				

<主な質疑等について>

<p>【質疑】 新型コロナウイルス感染症の第8波が来ると言われていますが、どんな対応を予定していますか</p> <p>【回答】 ワクチンの接種体制を整えるとともに、手洗い等の予防の徹底を呼びかけています</p>
<p>【質疑】 どうしたら議員になれますか</p> <p>【回答】 被選挙権は25歳からで、4年に1回の選挙に出て得た票数が定数内であれば当選となります</p>
<p>【質疑】 休日はあるのですか</p> <p>【回答】 本会議や委員会は平日ですが、土日にも色々な相談が入ったりするため、やりくりして休みをつくっています</p>
<p>【質疑】 なぜ任期は4年なのですか</p> <p>【回答】 当選してから、自分の目指すものに対してじっくり取り組むためにはそれくらいの時間が必要だと思っています</p>
<p>【質疑】 新型コロナウイルス感染症の拡大で、生活が変わったことはありますか</p> <p>【回答】 リモート会議が充実するようになりました</p>
<p>【質疑】 議会で発言できる時間は、決められているのですか</p> <p>【回答】 本会議の一般質問は、一人につき40分と決められており、それ以上の発言はできません</p>
<p>【質疑】 体調不良でどうしても議会に出られないときはどうするのですか</p> <p>【回答】 事前に連絡を行い、欠席することができます</p>
<p>【質疑】 議会で一番大変だったことや、難しかったことは何ですか</p> <p>【回答】 タブレット端末を導入するとき、分かれた意見をまとめるのが難しかったです</p>
<p>【質疑】 他の議会と一緒に議会をすることはあるのですか</p> <p>【回答】 小田原市議会では、小田原市の予算やルールを話し合う場なので、他の市議会と一緒に行うことは原則ありません</p>
<p>【質疑】 議長はどのように決まるのですか</p> <p>【回答】 任期である2年ごとに議員が投票をして決めます</p>
<p>【質疑】 なぜモニターに発言時間が表示されているのですか</p> <p>【回答】 質問と答弁を繰り返す中で、自分の残り時間が分かるようにするためです</p>
<p>【質疑】 本会議以外の仕事ではどのようなものがありますか</p> <p>【回答】 市民のかたから、色々な相談を受ける機会が多いです</p>
<p>【質疑】 議員になったきっかけは何ですか</p> <p>【回答】 海を生かしたまちづくりや、若い方に住んでもらえるような取り組みがしたいと思ったからです</p>
<p>【質疑】 相手と考え方が違うときはどうするのですか</p> <p>【回答】 相手のことを尊重して、よく話を聞くようにしています</p>